

球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務

公募型プロポーザル実施要領

1 業務の概要

(1) 目的

本村では、役場庁舎内に地域包括支援センターを設置し、包括的支援事業(介護予防マネジメント事業、総合相談・支援事業、権利擁護、包括的・継続的マネジメント事業)及び介護予防・日常生活支援総合事業、予防給付ケアマネジメント事業を実施している。

本業務は、これら地域包括支援センターの事業において地域包括支援センターが収集した情報と村の情報を一体的に管理し、地域における高齢者等に対する効果的な支援、各事業の適性実施を図るための情報管理及び評価を円滑に行うことのできる利便性の高いシステムを導入することを目的とする。

(2) 業務内容

① 村及び地域包括支援センターが実施する地域支援事業(包括的支援事業含む)に関連する情報等の統括・管理、及び介護予防・日常生活支援総合事業、予防給付ケアマネジメント業務に係る連携・情報管理システム(地域包括支援センター管理システム)導入業務。

② 地域包括支援センター管理システム構築に係るネットワーク導入業務。

(3) 履行期間

契約締結の日から令和2年3月31日までとする。

(4) 仕様書

本業務の仕様書は、別添の「球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務仕様書」のとおりである。

2 プロポーザルの概要

(1) 業務名

球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務

(2) 選定方法

選定は、村職員にて構成される球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務委託業者選定委員会(以下、「選定委員会」という。)により、次に定める「4 審査概要」に基づき選

定する。

(3) スケジュール

本業務に係るスケジュールは以下のとおりとする。

項 目	日 程
公募開始及び参加申込受付開始	令和元年12月 2日(月)
提案書作成に関する質問書提出期限	令和元年12月 6日(金)
提案書作成に関する質問書回答	令和元年12月11日(水)
提案書提出意思表明書の提出期限	令和元年12月16日(月)
提案書の提出期限	令和元年12月20日(金)
1次審査(書類審査)(※最大3者)	令和元年12月24日(火)
1次審査結果通知	令和元年12月25日(水)
2次審査(プレゼンテーション)	令和2年1月 8日(水) 予定
2次審査結果通知	令和2年1月10日(金) 予定
委託契約締結	令和2年1月中旬予定

3 参加資格要件

参加資格要件は、下記を全て満たすものとする。

- (1) 既に他市町村で同様のシステム納入実績があり、別紙「球磨村地域包括 支援センター管理システム導入業務仕様書」に基づくシステムを導入できる能力がある事業者。
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (4) 提案書の提出期限日において、球磨村から指名停止を受けていないこと。
- (5) 手形交換所による取引停止処分を受けた日から2年間を経過しない者又は当該事業の入札前6ヵ月以内に手形、小切手を不渡りした者でないこと。
- (6) 球磨村暴力団排除条例(平成23年12月16日条例第11号)に基づく指名除外期間中にある者、また、警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者の排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

4 選定概要

(1) 選定委員会

選定は、副村長、総務課長、住民福祉課長、総務係長、福祉係長、地域包括支援係長、地域包括支援係、総務係で構成する選定委員会により行う。

(2) 選定基準

提出書類及びプレゼンテーション並びにヒアリングの内容について、次の選定基準を適用する。なお、採点方法は、各項目100点満点で評価し、評価ウエイトの割合を乗じた点数を算出する。

提案内容	選定基準	評価ウエイト(%)
1 データ移行関連 データ連携関連	旧システムからのデータ移行の実現性 データ連携に関する提案	20
2 システム機能	共通機能に関する提案 登録管理・照会機能に関する提案 事業対象者選定関連に対する提案 介護予防計画情報機能に関する提案 業務管理に関する提案 総合相談に関する提案 ケアマネジメント支援に関する提案 統計資料に関する提案 報告の授受に関する提案 その他に関する提案	30
3 システムの操作性	操作・データ入力のしやすさ レスポンスの速さ 視認性・デザイン性の高さ	10
4 使用帳票	見やすさ、豊富さ	10
5 セキュリティの実現、 保守・サポート体制	セキュリティ対策に関する提案 保守体制の充実	10
6 機器構成及び動作環境	必要な機器や動作環境の具体性	10
7 参考見積		10

(3) 選定方法

事務局において、必要書類及び記載内容に漏れがないことを確認した後、選定委員会において、一次審査(書類審査)及び二次審査(プレゼンテーション)の2段階で審査を行うものとする。

① 一次審査

ア 選定委員会は、提案書を審査し、提案内容について各選定委員が採点し、その合計点数に基づき、二次審査要請者を最大3者選定する。申込者が3者に満たない場合は、一次審査を省略できる。

イ 一次審査の結果については、参加者全員に書面により通知する。(郵送又は電子メール)

ウ 審査の対象外となるもの

- ・ 見積価格が事務量の規模に示す金額を上回る場合。
- ・ 提案書等に虚偽の記載が判明した場合。

② 二次審査

ア 選定委員会は、二次審査要請者に対してプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、提案内容について各選定委員が採点並びに審査を行い、その合計得点により最高得点を獲得した業者を本業務に適した受託予定者として選定する。なお、受託予定者に契約を締結することができない何らかの自由が生じた場合は、次順位及びそれ以降の順位者を繰り上げ、新たな受託予定者とする。

イ プレゼンテーションの順番は、参加申込受付の早い順とする。プレゼンテーション時間は、30分以内とし、そのあと質疑応答を行う。1者あたりの時間は、40分程度とする。

ウ 説明のための出席者は、3名以内とする。

エ プレゼンテーションに必要な機器は提案者で用意すること。ただし、スクリーンについては、村で準備する。

オ 審査結果については、プロポーザル提出者全員に書面により通知する。(郵送又は電子メール)

カ 二次審査に参加できない者は、審査対象から除外するものとする。

5 提案書の作成及び留意事項

(1) 提案書は横書き、A4サイズで、紙に印刷したものとする。

(2) 企画提案書は、別紙「球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務仕様書」の項目に即して作成すること。なお、仕様書の「7 (2)システム機能要件」について、別紙により各項目の可否等を一覧にして示し、添付すること。

(3) 提出書類に用いる言語、通貨、単位については、それぞれ日本語、日本円、日本の標準時及び計量法(平成4年法律第51号)に定める単位に限る。

(4) 業務量の目安

① 本業務にかかるシステム(ソフトウェア及びハードウェア)購入費用及び住基連携のシ

システム改修費(必要な場合)の規模は、4,707,000円以内(今回契約部分)を想定している。

- ② 本業務にかかる5年間の参考業務規模は、①の規模を含め総額概ね5,500,000円以内(システム購入費用、住基連携システム改修費、5年分の保守費用、ライセンス更新費用等含む。)を想定している。

※①、②の金額については、消費税及び地方消費税を含む金額とする。

6 募集要項の内容についての質問受付及び回答

- (1) 募集要項の内容について質問がある場合は、質問書(様式第1号)により行うものとし、電子メールで受け付ける。宛先は①の提出先メールアドレスとする。

- ① 提出先 : 球磨村役場 住民福祉課 地域包括支援係
担 当 : 松本
E-mail : k-matamoto@kuma.kumamoto.jp

- ② 提出期限: 令和元年12月6日(金)午後5時まで

- (2) 回答は原則として令和元年12月11日(水)午後5時までに全事業者へ同内容のものを電子メールで送信する。

7 提案書等の提出方法、提出先及び提出期限

- (1) 提案書の提出意志表明書

- ① 本プロポーザルに参加を希望する者は、提案書提出意志表明書(様式第2号)に必須事項を記入の上、②の提出先メールアドレスへ電子メールで送付すること。(着信を確認すること。)提出意志表明書を送付する場合の件名(題名)は、「プロポーザル提出意志表明書」とすること。期限を過ぎた後は受け付けない。なお、提出意志表明書を受領した場合は、担当から受け取り確認の通知を提出意志表明書に記載されたメールアドレス宛てに電子メールを送付する。

- ② 提出先 : 提出先 : 球磨村役場 住民福祉課 地域包括支援係
担 当 : 松本
E-mail : k-matamoto@kuma.kumamoto.jp

- ③ 提出期限: 令和元年12月16日(月)午後5時までとする。

- (2) 提案書

- ① 提出方法

書面にて、持参又は書留郵便で提出すること。(提出期限以降の提出書類の差し換え及び再提出は認めない。)

- ② 提出先 : 球磨村役場 住民福祉課 地域包括支援係
所在地 : 〒869-6401 熊本県球磨郡球磨村大字渡丙1730番地

電話番号:0966-32-1112

担 当 :松本

- ③ 提出期限:令和元年12月20日(金)午後5時までとする。
- ④ 提出物及び提出部数について
 - a 提案書(様式第3号):正本1部
 - b 付属書類:正本各1部
類似システムの導入実績書(様式第4号)
 - c 提案資料
 - i) 企画提案書:正本1部 副本(カラーコピー)10部
 - ii) 地域包括支援センター管理システム導入費用見積書(消費税込み):正本1部
(様式第5号)

※c i)については、別紙「機能要件仕様書」及びシステムから出力できる帳票様式を可能な限り添付すること。

※c ii)については、初期導入業務にかかる費用及び5年間のランニングコストを記載し、その積算内訳書及び次年度以降に発生するランニングコストを記載した年度別の経費表(5年分)を別途添付すること。(様式任意)

(3) 参加辞退届

参加申込書の提出後、プロポーザルへの参加を辞退する場合は、参加辞退届(様式第6号)を次の方法で提出すること。

- ① 提出方
書面にて、持参又は書留郵便で提出すること。
- ② 提出先 :球磨村役場 住民福祉課 地域包括支援係
所在地 :〒869-6401 熊本県球磨郡球磨村大字渡丙1730番地
電話番号 :0966-32-1112
担 当 :松本
- ③ 提出物及び提出部数について
参加辞退届(様式第6号):正本1部

8 プレゼンテーション

プレゼンテーションの時間・場所・内容については、別途連絡する。

9 契約の手続き

選定された事業者と協議を行い、協議が整い次第、随意契約の手続きを行うものとする。

10 失格事由

参加者が次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- ① 参加資格要件を満たさなくなった場合。
- ② 提案書等が提出期限を過ぎて提出された場合。
- ③ 提出書類に虚偽の記載があった場合。
- ④ 審査の公平性を害する行為及び提案にあたり著しく信義に反する行為があった場合。
- ⑤ 第三者の著作権等の権利を侵害する提案があった場合。
- ⑥ その他、本要領に定める手続きを遵守しなかった場合。

11 その他

- (1) 参加に関して必要な費用は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 提案は、一参加者につき一つのみとする。
- (3) 提出された提案書は返却しない。
- (4) 提出されたプロポーザルに関する資料は、公平性、透明性及び客観性を期すため、公表することがある。

質 問 書

令和 年 月 日

球磨村長 柳詰 正治 様

住所（所在地）

商号又は名称

代 表 者 名

 ⑩

球磨村が実施する球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務公募型プロポーザル実施要領等について、次のとおり質問をします。

【質問事項】

No	該当資料名	頁	質問事項
1			
2			
3			

※欄が不足する場合は、枠の調整及び追加してください

【担当者連絡先】

所属部署	
担当者氏名	
電話番号	
F A X 番号	
電子メールアドレス	

※質問書は、令和元年12月6日（金）午後5時までに電子メールで送信してください。

（送付先 メールアドレス：k-matamoto@kuma.kumamoto.jp）

※質疑書を送付後、必ず電話で確認してください。

球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務
公募型プロポーザル 提案書提出意志表明書

令和 年 月 日

球磨村長 柳詰 正治 様

住所（所在地）

商号又は名称

代表者氏名 ㊞

球磨村が実施する地域包括支援センター管理システム導入業務公募型プロポーザル実施要領の趣旨を理解し、参加資格要件を全て満たしているので、実施要領に基づき下記のとおり提案書提出意志を表明します。

商号又は名称	
代表者氏名	
住所（所在地）	
担当者 所属 役職・氏名	(所属) (役職・氏名)
電話番号／FAX番号	
電子メールアドレス	

球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務公募型プロポーザル 提 案 書

令和 年 月 日

球磨村長 柳詰 正治 様

住所（所在地）

商号又は名称

代表者氏名

⑩

球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務公募型プロポーザル実施要領に基づき、下記のとおり関係書類を添えて提案書を提出します。なお、提出書類のすべての記載事項に相違ないことを誓約します。

【提出書類】

1 付属書類：正本各1部

類似システムの導入実績書（様式第4号）

2 提案資料

(1) 企画提案書：正本1部 副本（カラーコピー）10部

(2) 地域包括支援センター管理システム導入費用見積書（消費税込み）：正本1部（様式第5号）

※（1）については、別紙「機能要件仕様書」及びシステムから出力できる帳票様式を可能な限り添付すること。

※（2）については、初期導入業務にかかる費用及び5年間のランニングコストを記載し、その積算内訳書及び次年度以降に発生するランニングコストを記載した年度別の経費表（5年分）を別途添付すること。（様式任意）

【担当者連絡先】

所属部署	
役職・氏名	
電話番号／FAX番号	
電子メールアドレス	

類似システムの導入実績

商号又は名称 _____

代表者名 _____ (印)

項 目	内 容
地域包括支援センター管理 システムの導入実績	

※受注された市町村名及び導入年度も記入すること。

球磨村地域包括支援センター管理システム導入
費用見積書

令和 年 月 日

球磨村長 柳詰 正治 様

住所（所在地）

商号又は名称

代表者氏名

印

球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務について、下記のとおり見積もり
ます。

1 業務名 球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務

2 見積価格：(消費税及び地方消費税を含む)

円

※見積価格については、初期導入業務にかかる費用及び5年間のランニングコストを
記載し、その積算内訳書及び次年度以降に発生するランニングコストを記載した年度
別の経費表（5年分）を別途添付すること。（様式任意）

参加辞退届

令和 年 月 日

球磨村長 柳詰 正治 様

住所（所在地）

商号又は名称

代表者氏名

印

球磨村地域包括支援センター管理システム導入業務公募型プロポーザルに対し、参加を申し込みましたが、次の理由により辞退いたします。

辞退理由